

パーキンソン病評価チャート

検査者

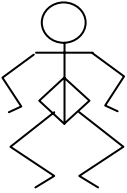
評価日 年 月 日

ID	氏名	年齢 歳	性別 男 女
----	----	------	--------

他部門からの情報

発症年 年	主治医からの情報	看護部門からの情報
罹病期間 年		
薬物使用状況(投薬名)		
投薬からの期間 年		

理学療法評価

Yahrの重症度分類 : 一側性障害で静止振戦、固縮のみ出現。軽症である。 : 両側性障害になり、四肢・体幹に静止振戦と固縮出現。姿勢異常と、動作緩慢、無動が見られ、日常生活に多少不便を感じる。 : 無動、歩行障害著明、姿勢反射障害・方向転換の不安定・突進現象のため、時に転倒。日常生活動作障害があるが辛うじて独自で可能。就労やや制限 : 無動、姿勢反射障害が高度で、起立・歩行障害が強く容易に転倒し介助が必要。日常生活の大半に介助。就労は不可。 : 一人で動けず寝たきりとなる。介助による車いす生活。		
振戦(部位・頻度): pill rollingなど	固縮(部位・程度): 鉛管様 / 歯車様 	無動 1: 軽度の動作緩慢 2: 細かい作業、立ち上がり時に時間がかかる 3: 一部介助を要する 4: 全面的に介助を要する kinesie paradoxale 有 無 on off 有 無 wearing off 有 無
精神機能 痴呆: HDS - R (点) 抑鬱・心氣的・不安焦燥	自律神経機能(該当するものに 印) 嚔下障害・発汗異常・膀胱障害・便秘・起立性低血圧 仮面様顔貌 有 無 書字障害 有 無	

関節可動域テスト(ROM-t)						徒手筋力テスト(MMT)					
右		左	右	左	右		左	右		左	
股関節			足関節			肘関節			粗大筋力		
	屈曲			背屈			屈曲			上肢	
	SLR			底屈			伸展			下肢	
	伸展		肩関節			手関節					
	外転			屈曲			背屈			握力	
	内転			伸展			掌屈				
	外旋			外転		体幹					
	内旋			内転		前屈					
膝関節				外旋		後屈					
	屈曲			内旋		足趾屈曲、手指MPなど					
	伸展			水平外転							
				水平内転							

日常生活動作評価(ADL)

		自立	監視レベル	部分介助	全介助
セルフケア					
更衣動作(下半身)		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
入浴動作		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
トイレ動作		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
靴下着脱・爪切り		完全 修正	-	最小 中等度	最大 完全
基本動作					
起居動作					
寝返り		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
起き上がり		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
床からの立ち上がり		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
移乗動作					
ベッド 車いす		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
車いす トイレ		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
移動動作					
歩行		独歩・杖使用()・歩行器・装具及び義足使用()・不可能			
車いす		自操(屋外)・自操(屋内)・部分介助・全介助・その他()			
階段昇降		一足一段支持なし 一足一段支持あり 二足一段支持なし 二足一段支持あり 監視() 部分介助 完全介助			
姿勢					
座位保持		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
立位保持		完全 修正	近位 遠位	最小 中等度	最大 完全
その他					
片脚立位	右	30秒以上可能	監視()	不可能	
	左	30秒以上可能	監視()	不可能	
台からの立ち上がり		20cm(自立 物的介助 介助) 30cm(自立 物的介助 介助) 40cm(自立 物的介助 介助)			
完全自立:(時間、安全性、実用性を含めて) 修正自立:(補助具など使用) 最小介助:(75%以上可能) 中等度介助:(50%以上可能) 最大介助:(25%以上50%未満) 全介助:(25%未満)					
歩容:すくみ足・小刻み歩行・突進現象・腕の振りなど記載					
歩行スピード:10m歩行時間 秒 持続歩行距離: m					
静的姿勢評価(記述)					
座位保持姿勢		立位保持姿勢		片足立位姿勢(右) 片足立位姿勢(左)	
備考					